

令和6年度 原子力システム研究開発事業 成果報告会

開催日 令和7年3月3日（月）10:00～16:00

会場 WEB 開催

—————プログラムのご案内—————

10:00～	開会・挨拶
10:10～	令和7年度公募内容説明
10:20～	進行説明
10:25～	マイナーアクチニド含有低除染燃料による高速炉リサイクルの実証研究 加藤 正人（日本原子力研究開発機構）
10:45～	原子炉構造レジリエンスを向上させる破損の拡大抑制技術の開発 笠原 直人（東京大学）
11:05～	休憩（10分）
11:15～	金属被覆ジルコニウム合金型事故耐性燃料の開発 阿部 弘亨（東京大学）
11:35～	革新型原子炉開発のための核データ整備基盤の構築 堀 順一（京都大学）
11:55～	脱炭素化・レジリエンス強化に資する分散型小型モジュラー炉を活用したエネルギーシステムの統合シミュレーション手法開発 小宮山 涼一（東京大学）
12:15～	昼休憩（60分）
13:15～	3D造形革新燃料製造のシミュレーション共通基盤技術 瀬川 智臣（日本原子力研究開発機構）
13:35～	高出力密度高温ガス炉におけるマルチフィジクス挙動のV&V 岡本 孝司（東京大学）
13:55～	多様な革新的ナトリウム冷却高速炉における統合安全性評価シミュレーション基盤システムの開発 内堀 昭寛（日本原子力研究開発機構）
14:15～	休憩（10分）

14:25～	【若手課題】原子炉自在設計のためのテーラード溶接シミュレーションシステムの構築 門井 浩太（大阪大学）
14:40～	【若手課題】機械学習を利用した計算科学による照射損傷予測・脆化評価技術の整備 熊谷 知久（電力中央研究所）
14:55～	休憩（10分）
15:05～	【若手課題】MA 抽出のためのフッ素系スーパー溶媒の探査 中瀬 正彦（東京工業大学）
15:20～	【若手課題】高温ガス炉の出力分布測定のための核計装システムの開発 深谷 裕司（日本原子力研究開発機構）
15:35～	【若手課題】人工知能技術と熱流動の融合によるデータ駆動型プラント安全評価手法の開発 三輪 修一郎（東京大学）
15:50～	まとめ・閉会

※1 課題あたり 20 分（発表 15 分、質疑 5 分）／若手課題 15 分（発表 10 分、質疑 5 分）

※所属機関は終了時の名称